



私たちが
助けてくれた

たいら 平まさき 先生

今度は政治で多くの人を救って欲しい!



1
Message
MSさん

息子のように皆を元気に、
日本を元気にしてください!



平先生は、移植のメリット、デメリットを詳しく説明され、長期入院生活が始まってからも、可能な日に病室に来て体調面、精神面を気にかけてくださいました。時間をつくり外に連れ出していただいたり、行事毎に一緒に遊んでくださったり。息子をいつも笑顔にしてくれました。
今、元気になった息子はスポーツや趣味に毎日楽しく過ごしております。
平先生なら日本の医療を変えてくださると思います。
これからの日本の為に、息子のように皆を元気に、日本を元気にして下さい。
心より応援しております。



ただ命を救うだけではなく、救った命のその先まで

平先生はただ命を救うだけでなく、救った命のその先までずっと一緒に考えてくれる方です。
相談をした時にはどんなに忙しくても耳を傾けていただき、課題に対して必ず行動してくださいました。
子どもが人工心臓をつける手術を受けた時は、心配でずっと病院に泊まり傍で見ていただいたと聞きました。
幼稚園に入園時も力になっていただき、自分で救った命は自分で責任をもって守るという姿勢が感じられて、本当に素晴らしい方です。
心から応援しています。



2
Message
NSさん



救ってもらった命をつなぐことを 教えてもらいました



3
Message
NKさん

小学6年生の夏、特発性拡張型心筋症を患い、消えかけていた私の命を助けてくれたのが平先生でした。
心臓移植をすることになり、「人の死を待っているようで心臓移植を受けたくない。誰かが死んでまで自分は生きたくない。」と拒絶していた私に「移植というのは人の死を待つことじゃない。命のリレーなんだよ。」と言葉をかけてくれた平先生。今でも、これからも忘れることのできない、大切な言葉です。
平先生をはじめ、多くの方々に救われたこの命。今度は救う側になりたい。何か恩返しをしたい。そんな思いから現在は臨床工学技士として働いています。
平先生の夢に向かって突っ走る姿めっちゃカッコいいです!
応援しています!!



奈良出身 心臓外科医 大阪大学医学部卒

参議院 奈良県 選挙区支部長 平まさき

YouTube

平まさきチャンネル



ホームページ

www.tairamasaki.jp





国内初の小児ドナーからの臓器移植にも携わりました



たいら 参議院 奈良県 選挙区支部長 平まさき 将生

1976年

4月21日生まれ
奈良市立六条幼稚園、奈良市立六条小学校を卒業
大阪清風中学、高等学校 卒業(奈良から通学)

2003年

大阪大学医学部医学科卒業

2006年～

心臓外科医として
小児心疾患の外科治療・診療に従事

2010年～

小児心臓移植の普及のために奔走

2018年～2020年

厚生労働省へ出向し、官僚として医療行政に携わる

2020年～

大阪大学心臓血管外科・未来医療センター
副センター長を兼任、
新規医療技術の研究開発実用化支援のための
プロジェクトマネジメント業務に従事

制度から変えなければ、救えない命がある!

01 救える命を守り抜く 医療制度改革

医師として「救える命を救えていない」「退院後、社会生活を送るのに十分な支援がない」といった、今の制度の問題を目の当たりにして来ました。障害や病気を持った方、そしてご家族が、安心して暮らしていけるインクルーシブな社会を実現するため、医療提供体制の抜本的な見直しと、医療・福祉・介護制度改革を行います。

03 イノベーションで 日本を元気に! 大幅な規制改革

Made in Japanブランドが世界の中で輝いていた時代からは様変わり。科学技術の研究開発の遅れにより、国際社会での日本のブランド力が低下しています。既得権にとらわれない大幅な規制改革を行います。研究者の労働環境の改善というあまり知られていない課題にも取り組みます。イノベーションで国際競争力を高め、豊かな日本を再生します。

02 頑張る現役世代を救う 社会制度改革

今の現役世代の手取りを最も減らしているのは社会保険料。どんどん負担が重くなっているにもかかわらず、抜本的な見直しが見られず、このままでは、社会保障制度自体が立ちいかなくなる危機に直面しています。医療費削減の取組を進め、現役世代の社会保険料負担を減らし、手取りを増やします。少子高齢化社会の中で、高齢者の生活を支えるのは現役世代です。現役世代の負担を減らすことで、現役世代も高齢者も安心して生活を送ることができる持続可能な福祉社会を実現します。

現役世代を中心に手取りが上がらない
最大の要因は社会保険料

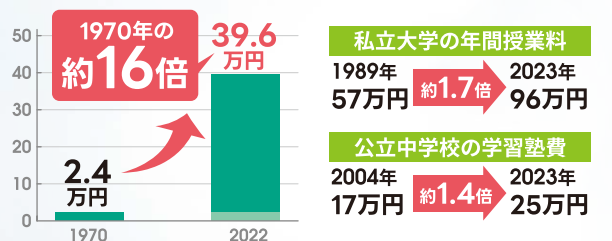
年収350万円の単身世帯の場合の社会保険料



04 次世代への投資 教育無償化と教育改革

教育費の負担が年々大きくなり、子どもの教育機会に大きな影響を与えています。幼児教育から大学までの全過程での教育完全無償化や教育クーポンの導入などを目指し、増税ではなく、徹底した行財政改革を行い、財源を捻出して実現します。家庭の教育費負担を減らし、すべての子どもに公平な学びの機会を提供し、日本の成長を支える人材を育成します。また、多様で、より質の高い教育が実現できるよう教育改革も進めていきます。

一人あたりの年間教育費負担



私達も平まさきさんを
応援しています



日本維新の会 奈良県総支部 代表
奈良県知事 山下 真

日本維新の会 代表
吉村 洋文

05 スムーズに移動できる奈良へ 道路インフラを徹底整備

奈良県内の道路整備率は極めて低く、県内の生活に大きな影響を与えています。県民の日常生活に不便をかけるだけでなく、観光業を含む産業発展の遅れ、過疎地域からの患者搬送時間の延長など様々な課題が山積みです。京奈和自動車道の早期完全開通、県との共同による道路インフラの徹底整備を実現し、スムーズに移動できる奈良県を目指します。



完成イメージ図
画像はイメージです。
国交省近畿地方整備局奈良国道事務所HPより